

平成28年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：医師確保対策担当
 内線：3643

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B32	救急指導医等派遣事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成22年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目	03 医療の安心	
							分野施策	010303 医師・看護師確保対策の推進	
<p>1 事業の概要</p> <p>県北地域や秩父地域等では依然として救急科や小児科をはじめとする医師不足の状況が続いている。</p> <p>そこで、医師不足により診療体制を維持することが困難な病院の医師確保を支援するため、大学医学部に寄附講座を設置し、指導医等の支援を受けることにより医師の確保・養成を図る。</p> <p>また、県立小児医療センター等の小児科医等を医師確保の困難な地域の拠点病院等に当直医等として派遣することにより、救急医療体制の強化を促進する。</p> <p>(1) 寄附講座運営支援事業費 65,000千円 (2) 医師派遣事業 58,829千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業 65,000千円 医師不足により診療体制を維持することが困難な病院が関連医大に寄附講座を設置し、医療課題を研究するとともに、その関連医大から指導医等の派遣を受けることで、医師の確保、養成を図る。</p> <p>イ 医師派遣事業 58,829千円 (ア) 雇用人数 10人(県立小児医療センター雇用人数：5人、大学病院等雇用人数：5人) (イ) 派遣回数 年間298回</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業費 済生会栗橋病院、国保町立小鹿野中央病院、国立病院機構埼玉病院、国立病院機構西埼玉中央病院の関連医大に寄附講座を設置するための経費の一部を助成する。</p> <p>イ 医師派遣事業 県立小児医療センター等の小児科医等を医師確保の困難な地域の拠点病院等に当直医等として派遣することにより救急医療体制の強化を促進する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 寄附講座により医師が派遣された国立病院機構埼玉病院における小児科患者受入状況 年間の小児科入院患者数(寄附講座設置前)H23 1,014人 (寄附講座設置後)H24 1,239人 H25 1,439人 H26 1,437人</p> <p>イ 県立小児医療センターの小児科医の当直派遣により、熊谷・深谷、児玉地区の小児二次救急輪番空白日2日解消</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県1/2)市1/2又は事業者1/2 (2) (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.4人=3,800千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	123,829	繰入金						15,828	
前年額	139,657	繰入金							